

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	富士見公園南側(川崎富士見球技場他)	評価対象年度	令和3年度
事業者名	・事業者名 川崎フロンターレ・東急コミュニティー共同事業体 ・代表者名 代表取締役社長 薬科 義弘(川崎フ) 取締役社長 雑賀 克英(東急) ・住所 川崎市高津区末長四丁目8番52号(川崎フ) 東京都世田谷区用賀四丁目10番1号(東急)	評価者	みどりの管理課長
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	所管課	建設緑政局緑政部みどりの管理課

2. 事業実績

利用実績									(単位:人)	
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度前年比増減
	川崎富士見球技場	利用者数	85,998	81,105	87,900	94,865	91,620	74,710	99,005	24,295
		観客数	84,576	115,825	105,990	98,382	91,041	10,176	34,795	24,619
		合計	170,574	196,930	193,890	193,247	182,661	84,886	133,800	48,914
	かわQホール	利用者数	56,312	55,267	62,631	58,419	55,070	26,875	40,948	14,073
	富士見球場	利用者数	9,100	8,240	5,760	4,890	5,070	3,690	6,840	3,150
	駐車場 精算台数	第1駐車場	19,479	19,395	19,364	49,850	59,758	40,195	53,852	13,657
		第2駐車場	22,275	22,269	22,258	26,503	27,954	18,990	22,700	3,710
		合計	41,754	41,664	41,622	76,353	87,712	59,185	76,552	17,367
はぐくみの里来場者数	9,590	6,732	9,252	13,600	12,562	15,307	15,287	-20		
	合計	287,330	308,833	313,155	346,509	343,075	189,943	273,427	83,484	

※新型コロナウイルス感染拡大対策によるリバウンド防止期間により富士通スタジアム川崎、かわQホールは令和3年4月1日～同年4月19日まで利用時間を21時まで短縮した。また、まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言の発出により令和3年4月20日～同年9月30日まで利用時間を20時まで短縮し、その後、緊急事態宣言解除後の対応として同年10月1日～同年10月24日まで利用時間を21時まで短縮した。

収支実績									(単位:千円)	
		項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度前年比増減
	収入	川崎富士見球技場	82,182	82,634	78,773	74,017	67,525	49,132	59,905	10,773
		かわQホール	2,201	5,291	6,937	16,188	15,485	6,954	11,409	4,455
		富士見球場	409	414	393	393	392	315	548	233
		駐車場	71,435	68,688	68,688	68,688	69,232	66,550	62,050	-4,500
		自主事業	8,587	9,340	12,442	10,987	9,874	11,359	16,896	5,537
		その他	1,780	2,578	0	0	0	0	0	0
		合計	166,594	168,945	167,233	170,273	162,508	134,310	150,808	16,498
	支出	維持管理運営費等	109,221	113,502	105,979	107,686	120,934	117,849	114,787	-3,062
自主事業		2,332	1,492	2,040	1,503	4,868	5,496	6,303	807	
合計		111,553	114,994	108,019	109,189	125,802	123,344	121,090	-2,254	
	収支差額	55,041	53,951	59,214	61,084	36,706	10,966	29,718	18,752	

※川崎富士見球技場照明塔改修工事に伴い富士見第2駐車場の一部を閉鎖した。

サービス向上の取組

- 富士見公園南側(川崎富士見球技場他)指定管理業務の第2期の2年目であり、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響はあったがプロレス、サッカー大会などのイベントや競技の大会を開催し、知名度や集客向上に向けた取組を実施している。
- 各種競技団体による大会等の利用調整について、主体的に取り組んでいる。
- 市民広場における犬の放し飼いについては、指定管理者が1日4回の見回り及び月1回の川崎区役所衛生課と連携した声かけによりマナーが向上し、犬を放し飼いする利用者が減少した。
- 施設の維持管理、設備点検、緑地管理、園内清掃、樹木管理や巡視、また、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を適切に行い、利用者が安全・安心に利用できる環境づくりに努めた。
- 利用者ニーズを把握するためにアンケートを実施し、翌年の事業に反映している。
- 令和4年3月よりオンライン予約システム(富士通スタジアム川崎・かわQホール)を導入し利用者の利便性が向上した。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	1 利用者満足度調査を適切に実施しているか	10	4	8
		2 利用者満足度は向上しているか			
		3 調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者満足度調査をアンケートにて「とても満足」、「満足」、「普通」、「不満」、「とても不満」の5段階で実施し、288名の回答者に対し公園の安全性は約6割、清掃については約8割が満足以上の結果となり高評価である。 ●昨年度に引き続き市民広場で問題となっている「犬の放し飼い」については、指定管理者が1日4回の巡回や月1回川崎区衛生課との連携による声掛けを地道に行うことにより一年間で放し飼いする利用者が減少した。 ●利用者アンケートの意見を踏まえ令和4年3月よりオンライン予約システム(富士通スタジアム川崎・かわQホール)を導入し利用者の満足度を向上させた。 				

収支計画・実績	効率的・効果的な支出	4 計画に基づく適正な支出が行われているか	8	3	4.8
		5 支出に見合う効果は得られているか			
		6 効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	7 計画通りの収入が得られているか	6	3	3.6
		8 収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	9 収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	4	4	3.2
10 事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>●昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置やリバウンド防止期間の影響により利用時間の短縮を行った影響により水道光熱費などの支出は削減されている。</p> <p>●予算額に新型コロナウイルス感染症の影響を見込んでいなかったため決算額と比較すると当初の計画通りに収入を得ることはできなかったが、昨年度と比較すると増益となった。</p> <p>●広報活動について、スポーツ運営団体の独自ネットワークを活かして様々な媒体を通じて幅広く情報を発信している。</p> <p>●委託料や維持管理等の必要な項目については適切に支出している。</p> <p>●金銭管理・会計処理について、適切に行っている。また、第三者評価を通じて金銭管理等についてチェックを行った。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	11 提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	5	6
		12 サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		13 利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	利用者の意見・要望への対応	14 利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	8	4	6.4
		15 意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
		16 利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	業務改善によるサービス向上	17 実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	6	4	4.8
		18 業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		19 業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	提案事業・自主事業の実施状況	20 施設利用者へのサービス向上及び利用促進につながる提案事業・自主事業を実施しているか	8	4	6.4
21 施設利用者のニーズを踏まえた提案事業・自主事業を実施しているか					
<p>●アメフトの拠点強化及びアメフトを活用した地域活性化を行うため駅前商業施設及びXリーグとタイアップしたイベントを実施し、3500名もの来場者を記録し賑わいを創出している。</p> <p>●昨年度に引き続きプロレスや高円宮杯(サッカー)といったイベントや大会を開催することで賑わいを創出している。また、川崎市民を中心にプロレス教室等も実施し、地域にも配慮した取組を実施している。</p> <p>●文化祭をテーマとした「アオハル祭り」を川崎区役所と連携して開催した。イベントの来場者は3500名を超え大きな賑わいを創出した。また、本イベントは地域団体との交流・連携を意識しており、日頃から区役所と共同で活動する地域団体やボランティアが多数参加した。</p> <p>●施設の利用については、アメフトのオフ期間に他団体に働きかけ、ラクロスやパラスポーツなど多様なスポーツの利用者を増やしている。</p> <p>●はぐくみの里について、春祭りや収穫祭が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、代わりに親子じゃがいも掘り体験や田植え体験を実施し、市民への還元を行った。</p> <p>●維持管理に関しては、植栽の適正な管理や日常の巡回清掃を実施するとともに、利用者からの陳情に素早く対応し、安心・安全・快適な環境を保つことを心掛けている。</p> <p>●実施したアンケートの結果を踏まえ令和4年3月よりオンライン予約システムを導入し利用者の利便性及び満足度を向上させる取り組みを実施した。</p>					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適正な人員配置	22 必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	23 定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	2	3	1.2
	再委託管理	24 再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	2	4	1.6
	担当者のスキルアップ	25 業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安全・安心への取組	26 事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	2	4	1.6
	コンプライアンス	27 個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	2	3	1.2
<ul style="list-style-type: none"> ●人員は、計画通りに配置されている。 ●再委託先との連絡調整は月1回適切に行われている。 ●川崎富士見球場照明塔改修工事に伴い富士見第2駐車場の一部を閉鎖したが、補償方法等について市、指定管理者、再委託先であるタイムズと密に連携を行い適切に対応した。 ●球場や公園の維持管理については、事業計画に基づき適切に実施している。 ●職員のAED講習を実施している。 ●指定管理者が1日4回の巡回を行うことにより、犬の放し飼いでなく、公園利用者に注意喚起をすることにより公園内での事件・事故等を未然に防いでいる。 ●ヒヤリハットマップや事例集を作成し、事務所内で危険箇所等の事例の情報共有を行っている。 ●個人情報保護について、マニュアルを整備し研修を実施している。 					
適正な施設の維持管理	施設・設備の保守管理	28 安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	6	3	3.6
	植栽管理	29 樹木や植栽を適正に管理しているか	6	3	3.6
	管理記録の整備・保存	30 業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・記録されているか	4	3	2.4
	清掃業務	31 施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	6	4	4.8
	警備業務	32 施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	33 設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	2	3	1.2
<ul style="list-style-type: none"> ●事業計画書のとおり施設や園内の点検、整備を適切に実施している。 ●施設・設備について、法令に基づく点検のほか、必要な保守・点検を行っている。 ●省エネ対策として照明のLED化や節電に努めている。 ●倒木対応や草刈り、剪定など樹木や植栽を適正に管理している。また、樹木の剪定などの要望にも迅速に対応している。 ●点検記録、修繕履歴など適切に整備・記録し、指定管理者で対応可能のものは迅速な対応を行っている。また、市民からの施設の苦情については、迅速に対応を行っている。 ●清掃業務については、利用者の利便性を考慮し各施設の利用されていない時間帯に適宜実施するとともに、必要に応じて再清掃を行うなど清潔な美観と快適に利用できる環境を維持している。 ●市民の陳情が多い、市民広場内の犬の放し飼いについては、指定管理者が1日4回の巡回と月1回川崎区衛生課との連携による声掛けを地道に行うことにより一年間で放し飼いする利用者が減少した。 ●不法投棄禁止やごみの持ち帰りなどのマナー喚起看板、張り紙を設置している。 					

4. 総合評価

評価点合計	72.4	評価ランク	B
-------	------	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- 昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響もあるが感染対策を行いプロレスや高円宮杯(サッカー)といったイベントや大会を開催することで賑わいを創出している。また、川崎市民を中心にプロレス教室等も実施し、地域にも配慮した取組を実施している。
- 多くのメディアの撮影場所として使用されることとなり、全国レベルでの露出が増加し本市のシティプロモーションの観点でも貢献している。
- 市民広場での犬の放し飼いについては、月1回川崎市衛生課との連携による声掛けを地道に行うことにより一年間で放し飼いの利用者が減少した。
- 所管課及び市民文化局市民スポーツ室やスポーツ団体との連絡・調整を密に行い情報共有を適切に行っている。
- 施設・設備の維持管理については、適切な保守・点検を行っている。
- コミュニティーガーデン「はぐくみの里」において、ボランティア活動が円滑に行えるように、イベントの補助や意見交換を行っている。
- 清掃業務については、利用者の利便性を考慮し、各施設の利用されていない時間帯に適宜実施するとともに、毎日2度の巡回清掃のほか、清潔な美観と快適に利用できる環境づくりを実施することで、利用者アンケートにおいても高い評価を得ている。
- 新型コロナウイルス感染症の対策にも取り組んでおり、利用者の安全・安心に細心の注意を払っている。
- 令和4年3月よりオンライン予約システムを導入し利用者の利便性が向上した。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- 富士見公園を「緑」「活気」「憩い」「ふれあい」のある都心のオアシスとするため、更なる魅力の向上を目指すとともに適切な施設の運営管理を行っていくこと。
- 今後の台風被害や老朽化し破損した施設・設備について適切な保守管理を行うこと。また、日常の維持管理、施設点検などの安全管理を徹底すること。
- 利用者アンケートの結果を検証し、今後の取組に反映させること。
- 令和5年度からの富士見公園再編整備に伴う指定管理区域の変更に向け、市と連携・連絡を密に行い基本協定の変更などの手続きを適切に処理すること。